

伊豆大島 農業就業体験 参加申込書

開催日：令和4年11月17日（木）～11月20日（日）

記入日： 年 月 日

ふりがな				写真貼付 ・3カ月以内に撮影したもの ・縦 36 ～ 40mm ・横 24 ～ 30mm ・上半身正面のもの ・写真の裏面に氏名を記入
氏名				
生年月日	年	月	日生（満 歳）	
住所	〒 -			
電話 携帯電話など日中連絡がとれる電話番号	*記載内容についてご質問する場合があります。都合の良い時間帯があれば右記にご記入ください。（連絡希望時間： 時～ 時頃）			
FAX		E-mail	@	
配偶者	☐ 有り ☐ 無し	子ども	☐ 有り（ ）人 ☐ 無し	
現在の職業	☐ 会社員 ☐ 自営業 ☐ 契約・派遣社員 ☐ パート・アルバイト ☐ 学生 ☐ 離職中 ☐ その他（ ）			
自動車免許の有無	☐ 自動車免許を所有している ☐ 所有していない （マニュアル車運転可能・AT車限定） *いずれかに○をつけてください			
農業経験の有無	☐ 農業で働いたことがある（アルバイト含む） ☐ 農業体験等の経験がある ☐ 経験なし *経験したことがある人は、その内容を具体的にお書きください。			
農業への就業意向	☐ 将来、農家になりたい ☐ 職業のひとつとして農家を考えている ☐ 体験してから考えたい ☐ その他（ ）			
伊豆大島への移住意向	☐ 伊豆大島へ移住したい ☐ 体験してから考えたい ☐ 決めていない・わからない ☐ その他（ ）			
今回の農業就業体験への参加理由	*参加にあたっての意気込み、自己PRなどを教えてください			
農業に就業する場合の就業先の希望	☐ 就業できるならどこでも良い ☐ 離島ならどこでも良い ☐ 伊豆・小笠原諸島ならどこでも良い ☐ 伊豆大島が良い ☐ 現在の居住地周辺の農村が良い ☐ その他の希望（ ） ☐ 決めていない・わからない			
今回の就業体験情報をどこで知りましたか	☐ 東京都島しょ振興公社、大島町からの紹介またはHPをみた ☐ 農業求人サイト「農家のおしごとナビ」を見た ☐ その他のサイト（ ） ☐ 知人、学校の先生などに紹介された ☐ その他（ ）			
その他	*ご意見・ご質問などがあればお書きください。			

個人情報の取り扱いについて | お預かりした個人情報は、公益財団法人東京都島しょ振興公社及び当業務の事務局からのご連絡にのみ使用します。ご本人の承諾なしに第三者（委託先を除く）に提供することはありません。

問合せ	公益財団法人東京都島しょ振興公社 百井・海野 TEL：03-5472-6546 https://www.tokyoislands-net.jp/
申込先	郵送 〒105-0022 東京都港区海岸 1-4-15 島嶼会館 2 階 FAX 03-5472-6547 (FAX の場合別途顔写真を郵送またはメールで送付してください) E-mail kousya-g@tokyoislands-net.jp
申込締切	令和4年10月27日（木）17時必着
面接日(2次選考)	令和4年11月7日（月） 港区内にて ※1次選考合格者のみ



3泊4日

伊豆大島 農業就業体験

伊豆大島の農家の仕事が まるごと体験できる4日間

令和4年11月17日(木)～20日(日)

東京の離島・伊豆大島にて、3泊4日の農業体験を開催します。
農家になりたい！畑仕事が好き！
離島で働きたい！ などとお考えの方、伊豆大島の農業の仕事・暮らしを体験してみませんか？

体験内容	キキョウラン、ブバルディアなどの花卉栽培体験 *プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。
日程	内容
11月17日（木）	集合（場所：大島） ※集合時間：11時20分（予定） オリエンテーション 島内のご案内、交流／座学（夜）
11月18日（金）	農業体験【キキョウラン収穫体験】
11月19日（土）	農業体験【ブバルディア収穫体験】
11月20日（日）	意見交換、解散（場所：大島） ※解散時間：12時00分（予定）
アクセス	
※船で行く場合 【航路】 東京・竹芝客船ターミナル～大島（1日2～3便／東海汽船）高速船で1時間45分 東京～大島（夜発・1便／東海汽船）8時間 横浜～大島（金・土曜日の夜発・各1便／東海汽船）6時間30分 熱海～大島（1日2便／東海汽船）45分	
※飛行機で行く場合 調布飛行場～大島空港（1日3便／新中央航空）25分	

参加者募集中！
申込締切
10月27日(木)
17時必着
参加費
無料

伊豆大島で働きたい！！
まるごと体験



農業を体験し、
島を知る4日間。



人々の花のある豊かな暮らしのために。 この自然豊かな伊豆大島で、 あなたも花を育ててみませんか。

伊豆大島で、農業を始めたいと思っている方は、島内の関係機関や地域の農業者が連携してあなたの就農を強力にバックアップします。

概要

- 開催日 | 令和4年11月17日（木）～11月20日（日） 3泊4日
- 場 所 | 東京都大島町（現地集合・現地解散）
- 対象者 | 40 歳ぐらいまでの年齢の方（中学生以下は不可）、真剣に農業に就業したいと考えている方
- 定 員 | 3 名程度
- 参加費 | 無料(ただし、自宅から集合場所までの交通費、期間中の昼食代は各自負担) その他、期間中の宿泊費、島内での移動費、保険料は主催者で負担し、旅行部分（宿泊手配）は京王観光株式会社 の取扱いとなります。
- 体験内容 | 栽培品目：ブバルディア・キキョウランなどの花卉
内 容：農場・ハウス管理・収穫・出荷作業など
＊プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください
- 面接日 | 11月7日（月）港区内にて ※1次選考合格者のみ

就業体験事業の紹介



[公式] 東京愛らんどチャンネル



申込の流れ

- 参加申込 | 裏表紙「参加申込書」にてお申し込みください
- 書類選考（1次選考） | 申込締め切り後、主催者側で実施します
- 面接（2次選考） | 11月7日（月）港区内にて＊1次選考合格者のみ
- 参加者確定 | 11月9日（水）までにご連絡いたします
- 農業就業体験開始 | 11月17日（木）～11月20日（日）

申込方法

裏面の「参加申込書」に必要事項を記入の上、（公財）東京都島しょ振興公社宛てに、郵送、FAX、E-mail のいずれかにて、お申し込みください。

申込締切

令和4年10月27日（木）17時必着

⚠ 注意事項

- ＊本農業就業体験は、農業就業に興味・関心のある方を対象に伊豆大島の農業の現場を体験することで、伊豆大島での農業就業、定住に対して理解を深めることを目的としており、レジャー目的の参加は固くお断りします。
- ＊天候不良等により延期・中止となる場合があります。ご了承ください。
- ＊開催期間中は、指導者の指示に従うと共に、許可なく作物や農具に触れないでください。
- ＊当日の服装・持参するもの等は、後日参加者にお送りする資料に記載いたします。
体験時の服装・準備物（例）：汚れても良い作業着、長靴、雨具、タオルなど
- ＊参加にあたっては、安全に農業就業体験を実施するため、契約書をご提出いただきます。なお、未成年者（19歳以下）の場合は、親権者同意書を別途ご提出いただきます。
- ＊渡航日前、2週間において検温を行い、体調管理の徹底をお願いします。また、発熱や体調不良の際は、お早めにご相談ください。
- ＊マスクの着用やうがい、手洗い、手指消毒等の感染予防対策の徹底をお願いします。

伊豆大島で農家になるためのステップ

大島では、国内主産地となっている花卉のブバルディアを主とした農業研修を実施しています。

Step 1 体験

参加者募集中!

まずは、「伊豆大島 農ある島暮らし体験」へご参加ください。

Step 2 研修

伊豆大島で就農を希望する方を対象に研修支援を行います。
「大島町新規就農者支援研修センター」（2年間）
研修期間中の支援：住まいの提供、一時金の支給、栽培作物の売上代金の支給等

Step 3 農業施設整備・各種制度の相談

就農するために必要な農地やパイプハウス等施設の整備について、各種制度をご提案、就農に向けたフォローアップを行います。

Step 4 就農

就農後も様々な形で皆さんの農業を支援します。



伊豆大島と農業

■伊豆大島とは

東京から南に120km、総面積は90.76km²、人口は人口7,057人（令和4年3月31日現在）の、太平洋上に浮かぶ伊豆諸島最大の島です。島の真ん中に鎮座する三原山（標高758m）は御神火（ごじんか）様として島民に親しまれている活火山です。黒潮の影響により一年を通じて温暖な気候に恵まれています。

■伊豆大島へのアクセス

船では、東京・竹芝桟橋から高速ジェット船で約1時間45分、大型客船で約8時間（復路は約4時間10分）、熱海港からは、高速ジェット船で約45分です。また、飛行機では、調布飛行場から約25分（1日3往復）です。



■伊豆大島の農業

基幹産業としての農業は、海洋性の温暖な気候を利用し、切花等の栽培が盛んです。生産額はブバルディア、ガーベラ、旭ハランなどの花卉類が上位を占め、野菜ではアシタバやキヌサヤエンドウの生産が多くなっています。近年では、農産物のブランド化や遊休農地・耕作放棄地の解消・活用に努めています。

■ブバルディア

名実ともに、大島の農産物を代表する品目。東京市場におけるブバルディアの販売は、大島産がシェアNo.1。このため、価格も比較的に安定しています。



■キキョウラン

常温多用草で切葉栽培では、縦に斑入のある種類が栽培されています。大島では主に無加湿ハウスで栽培しています。葉のしなやかさや斑の入り方は、鑑賞価値が高く、他にはない美しさのある品目です。